

地域再生とまちづくり

—各都市が目指すものは

<第40回>

名であるが、ゴルフ場に並ぶ
観光資源として小湊鉄道が知
られている。1925年に開

業し、28年に全線開通した。
市原市の鉄道駅の中心である

五井駅を始発とし、市中南部

特に交通利便性に劣り、里

山や緑豊かな自然が残る市南
部地域ではその傾向が顕著で
ある。今、市ではその南部地
域を活用したまちおこし・ま
ちづくりに力をいれている。

市原市は、この

「小湊鉄道が結ぶ

アンド眠いを見

せている。

市原市は、この

「小湊鉄道が結ぶ

アンド眠いを見

せている。

市原市は、この

「小湊鉄道が結ぶ

アンド眠いを見

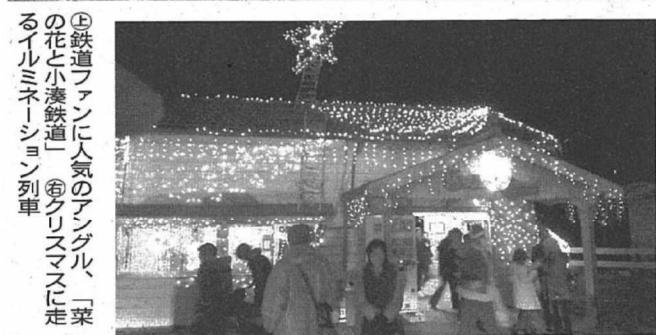
せている。

市原市は、この

「小湊鉄道が結ぶ

アンド眠いを見

せている。



四季折々の風景と駅舎も

ゴルフ場と並ぶ観光資源

千葉県市原市・小湊鉄道と市南部の自然生かす

市原市は1963年5月、五井、市原、姉崎、市津、三和の5町が合併して誕生し、67年に南総町、加茂村が合併して1郡1市の形となった。房総半島のほぼ中央に位置し、比較的温暖な気候や豊かな自然に恵まれている。また、市原市の面積は368.17平方キロと県内1位の規模を誇る。そのような市原市だが、03年頃をピークとして人口は概ね減少傾向にある。

ふるさと名物応援宣言

市原市といえど日本随一のコース数を誇るゴルフ場がある。市原市といえど日本随一のコース数を誇るゴルフ場がある。市原市といえど日本随一のコース数を誇るゴルフ場がある。

11月18日には、その歴史的な鐵道景觀等が評価され、国文化審議会で、第一養老川橋梁など建造物計22件が登録有形文化財(建造物)に指定するよう答申された。

このほか、小湊鉄道は「晴れたら市原、行こう!」がキヤッチフレーズの参加型芸術祭「いちばらアート×ミック」とのコラボレーションも行っており、市原市南部地域再生・活性化への大きな期待を担っている。

アスファルトを芝生に

このように市原市は小湊鉄道を活用した地域再生・活性化の取り組みを進めている

(上)鉄道ファンに人気のアンダーブリッジ
(中)花と小湊鉄道
(下)クリスマスに走るイルミネーション列車

アスファルトを芝生に

このように市原市は小湊鉄道を活用した地域再生・活性化の取り組みを進めている

応援しつつ、今後の南部地域と市原市全体の活性化が実現する」ことを期待したい。

(日本不動産研究所千葉支所・不動産鑑定士・遠藤哲弥)



市原市南部の代表的観光名所・養老渓谷